

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案 ① (4月27日木曜日)

教務・研修担当

- 1 単元 アイヌ語に親しもう (数・からだの名前を知ろう)
- 2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。
- 3 目指す子どもの姿
 - ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子 (全体)
 - ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子 (考える)
 - ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子 (振り返り)
- 4 本時の目標
 - 3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。
 - 5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。
- 5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○今年度のアイヌ語学習の見通しをもつ。 ①目、耳、心で楽しく学習！ ②アイヌ語を通してみんなが住んでいる二風谷という地域を学習する。	●アイヌ語学習のおおまかな内容を児童へ知らせ、見通しをもたせる。「イランカラッテ」 ●講師の紹介をする。	・流れを簡潔に話す 昨年もお世話になりました。二風谷アイヌ文化博物館の関根健司さんです。みなさん知っていますよね！！
考える	○アイヌ文化や物の考え方について説明を聞く。	○アイヌの伝統的な考え方について説明する。 (今の季節にあった話があればぜひ)	【評価】 ・活動を通して。アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
深める まとめる	○アイヌ語の歌 (毎回、学習の初めに歌う) *1年間で2~3曲の習得を目指す ○今日の学習で習う単語を知る。 ・講師について、繰り返して言う。 ○アイヌ語を使ったゲームをして確かめる。	○アイヌ語の歌を歌う ・大きなくりの木の下で(低向け) ・からだのうた(昨年を思い出す) ○単語の確かめをする。 ○数・・・1から10まで からだ・・・1番で使用する物のみ ○アイヌ語を使ったゲームをすることを伝える。 ・数を使った仲間あつめ	→からだのうたは 1番のみ歌う。 ・積極的に関わり、活動することができる。 →高学年がたてわり班の下級生をサポートしながら
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対する自身の考えを深める。

7 役割分担

- 講師：二風谷アイヌ文化博物館職員
- メインT：教務研修
- サブT：TT教諭（映像記録）
- 記録：管理職

児童の持ち物：筆記用具

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案 ② (5月10日水曜日3校時)

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く 「食べ物の名前や食事の時の会話」 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 ○アイヌの人々の「食べ物の名前」「食事の時のあいさつや会話」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師の言い方をよく聞いてまねをする。	○アイヌ語で「魚」「肉」「野菜」に「～を食べて下さい」を合わせ、勧める話し方や食事の時のあいさつや会話を教える。 ○ありがとう いただきます おいしい ごちそうさま	【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
深める	○動作を交えながら、食事の場面の会話をする。	○食事の場面を設定し、しぐさや動作を交えての会話を教える。	
まとめ	○「食べ物の名前」「食事の時のあいさつや会話」についてまとめる。	○「食べ物の名前」「食事の時のあいさつや会話」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案③ (6月23日金曜日2校時)

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く 「調理の場面での会話」 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 ○前時のアイヌ語で勧める話し方や食事の時のあいさつ、会話を振り返る。 ○アイヌ語で「調理の場面での会話」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師の言い方をよく聞いてまねをする。	○「調理の場面での会話」を教える。 火をつけてください 切ってください よそってください あたためてください	【準備】 鍋 おたま おわん コンロ
深める	○ごっこ遊びながら、調理の場面での会話をする。	○子どもがお母さんのお手伝いをしている設定で、ごっこ遊びしながら会話を教える。	【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめ	○「調理の場面での会話」についてまとめる。	○「調理の場面での会話」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案④（7月19日水曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く 「動物の名前、狩りの場面での会話」 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 ○アイヌ語で「動物の名前や狩りで使う言葉」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師の言い方をよく聞いてまねをする。	○「動物の名前」を教え、簡単なゲームをする。 シカ キツネ くま うさぎ リス 犬 ねこ	【評価】
深める	○動作（クワリ：しかけ弓）を交えながら、狩りの場面での会話をする。	○狩りの場面を設定し、動作（クワリ：しかけ弓）を交えての会話を教える。 ～（動物） コイキ ヤン	活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめる	○「狩りの場面での会話」についてまとめる。	○「狩りの場面での会話」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑤ (8月30日水曜日3校時)

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く 「動物の名前、狩りの場面での会話」 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「からだのうた」 ○アイヌ語で「動物の名前や狩りで使う言葉」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師の言い方をよく聞いてまねをする。	○「動物の名前」を教え、簡単なゲームをする。 シカ キツネ くま うさぎ リス 犬 ねこ たぬき	【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
深める	○動作(クワリ：しかけ弓)を交えながら、狩りの場面での会話をする。	○狩りの場面を設定し、動作(クワリ：しかけ弓)を交えての会話を教える。 ～(動物) コイキ ヤン	
まとめる	○「狩りの場面での会話」についてまとめる。	○「狩りの場面での会話」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭(映像記録) 記録：管理職

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑥（10月25日水曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く 「家に関する言葉」 「訪問の場面での会話」 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「からだのうた」 ○アイヌ語で「家に関する言葉」「訪問するときを使う言葉やあいさつ」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師の言い方をよく聞いてまねをする。	○「家に関する言葉」を教える。 ○「訪問するときのあいさつや所作」を教える。	・テキスト参照
深める	○所作を交えながら、訪問の場面での会話をする。	○訪問の場面を設定し、所作を交えての会話を教える。	【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめる	○「訪問の場面での会話」についてまとめる。	○「訪問の場面での会話」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑦ (11月24日金曜日3校時)

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

- 3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。
- 5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く 「家に関する言葉」 「訪問の場面での会話」 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「からだのうた」 ○アイヌ語で「家に関する言葉」「訪問するときを使う言葉やあいさつ」について前時をふりかえり、今日の活動を伝える。	・カードの準備
考える	○講師の言い方をよく聞いてまねをする	○訪問、お茶会、退出までのあいさつや会話を教える。	・テキスト参照
深める	○動作をしながら、訪問の場面での会話をします。	○お茶会の場面を設定し、父、母、子どもなどの役割、動作を交えての会話を教える。	【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめ	○「訪問の場面での一連の会話」についてまとめる。	○「訪問から退出までの一連の会話」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑧ (12月19日火曜日3校時)

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

- 3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。
- 5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く 「色やもように関する言葉」 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「からだのうた」 ○アイヌ語で「色やもように関する言葉とその意味」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師の言い方をよく聞いてまねをする	○「色に関する言葉」を教える。 フレ(赤) クンネ(黒) レタラ(白) など ○「もように関する言葉とその意味」を教える。 モレウ シッコカ アイウシ ラムラムなど	・テキスト参照
深める	○色のカードゲームをする。 ○もようのカードゲームをする。	●色のカードゲームを教える。 ○同様にもようのカードゲームを教える	【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめる	○「色やもように関する言葉とその意味」についてまとめる。	○「色やもように関する言葉とその意味」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭(映像記録) 記録：管理職

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑨ (1月25日木曜日3校時)

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

- 3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。
- 5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く 「色やもように関する言葉」 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「からだのうた」 ○アイヌ語で「色やもように関する言葉とその意味」について、前時をふりかえり、今日の活動を伝える。	・カードの準備
考える	○講師の言い方をよく聞いてまねをする	○「色に関する言葉」を復習。 ○「もように関する言葉とその意味」を教える。 モレウ シクノカ アイウシ ラムラムなど	・テキスト参照
深める	○もようのカードゲームをする。	●もようのカードゲームを教える。 (数を組み合わせたゲームも)	【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめる	○「色やもようの使われ方の今昔」についてまとめる。	○「色やもように関する言葉とその意味」についてまとめる。 ○もようが使われている物を紹介し、昔と今のあり方を伝える。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像録） 記録：管理職

平成29年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑩ (2月13日火曜日3校時)

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

- 3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。
- 5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く 「もように関する言葉」 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「からだのうた」 ○アイヌもようについて、前時をふりかえり、今日の活動を伝える。	・カードの準備
考える	○講師の言い方をよく聞いてまねをする	○「もように関する言葉」を復習。 ○アイヌ語での数え方を教える。 1 シネ 2 トゥ 3 レ 4 イネ 5 アシッネ たくさんポロンノ ●もようと数を組み合わせたカードゲームを教える。	・テキスト参照 【評価】
深める	○もようの切り絵をする。	○アイヌもようの切り絵をし、かざりを作ることを伝える。	活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめ	○1年間の活動についての感想を持つ。	○1年間の活動のまとめの話をする。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職